

令和5年10月30日

小曾木地区住民のみなさま

おそきの学校と地域を考える会
会長（元第6支会長） 柳内敏久

小曾木地区の空家の確認と活用へのご協力をお願い

小曾木地区住民の皆様におかれましては日頃から「おそきの学校と地域を考える会」（以下、考える会）の活動にご協力いただきありがとうございます。

今年度、考える会では、小曾木地区に住みたい方からの問い合わせをいただきながらもなかなか願いが叶えられていない現状、そして子どもの人数の減少が続いている状況、そして青梅市内でも空き家の増加が見込まれる状況への対応として、青梅市市民提案協働事業に「おそきの空き家に住みたい♪かなえたい♪プロジェクト」を提案し、採択（承認）いただきました。

この事業は、青梅市住宅課・シティプロモーション課と考える会が協働で自治会第6支会の協力をいただきながら小曾木地区の空家を確認し、持ち主の方に、

- ① 現在は小曾木地区に住みたい方がたくさん居るが、市街化調整区域が広く家が建てられず住めない状況にあること
- ② 青梅市の人口は減少しており今後の空家は増加が予想され、現在は住みたい方が居る状況で資産だが、将来は住みたい人が居なくなると維持にもお金がかかるだけの負債となりかねないこと
- ③ 青梅市では、空家の賃貸化や販売化などの活用へ向け「空き家バンク」への登録推進やリフォーム費用補助（上限50万円）・家財道具片付け等費用補助（上限50万円）、相続などの困りごとの相談などを推進し成果が出てきていること

などの状況をご説明し、活用化へのご協力をお願いを勧めるものです。

令和3年の青梅市調査では小曾木地区の住宅に63棟の空家があり、市内の住宅には932棟の空家があるとの調査結果です。ぜひ、この機会に空家の賃貸化や活用を進めるための情報提供へのご協力をよろしく願いいたします。裏面に青梅市および小曾木地区の人口変化のグラフ、別紙に充実してきた「青梅市の住宅に関する補助制度など」の説明を添付いたします。

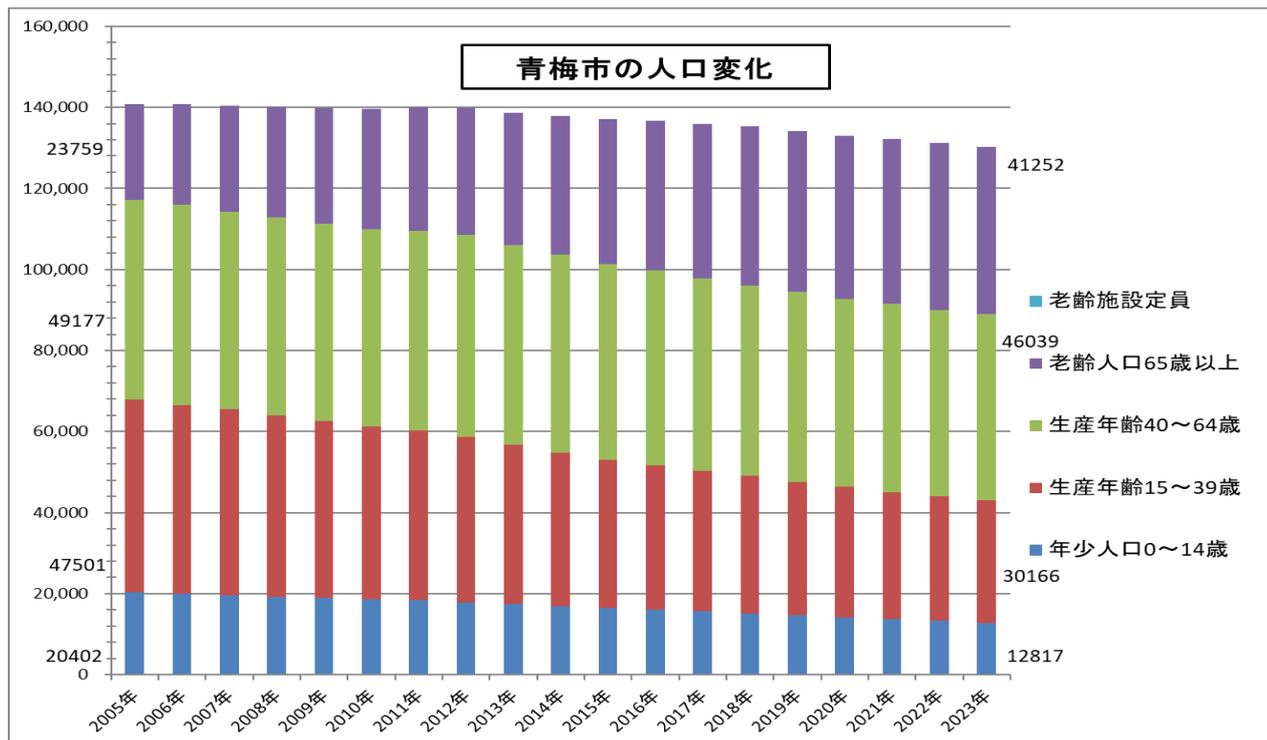
空家についての情報を提供いただける方は、添付の記入表にご記入いただくか、気になる方は自治会長または問い合わせ先まで直接お知らせいただくと、より個人情報に配慮して進められます。ご協力どうぞよろしくお願いいたします。

問い合わせ先

青梅市住宅課住宅政策係 0428-22-1111（内線2533）

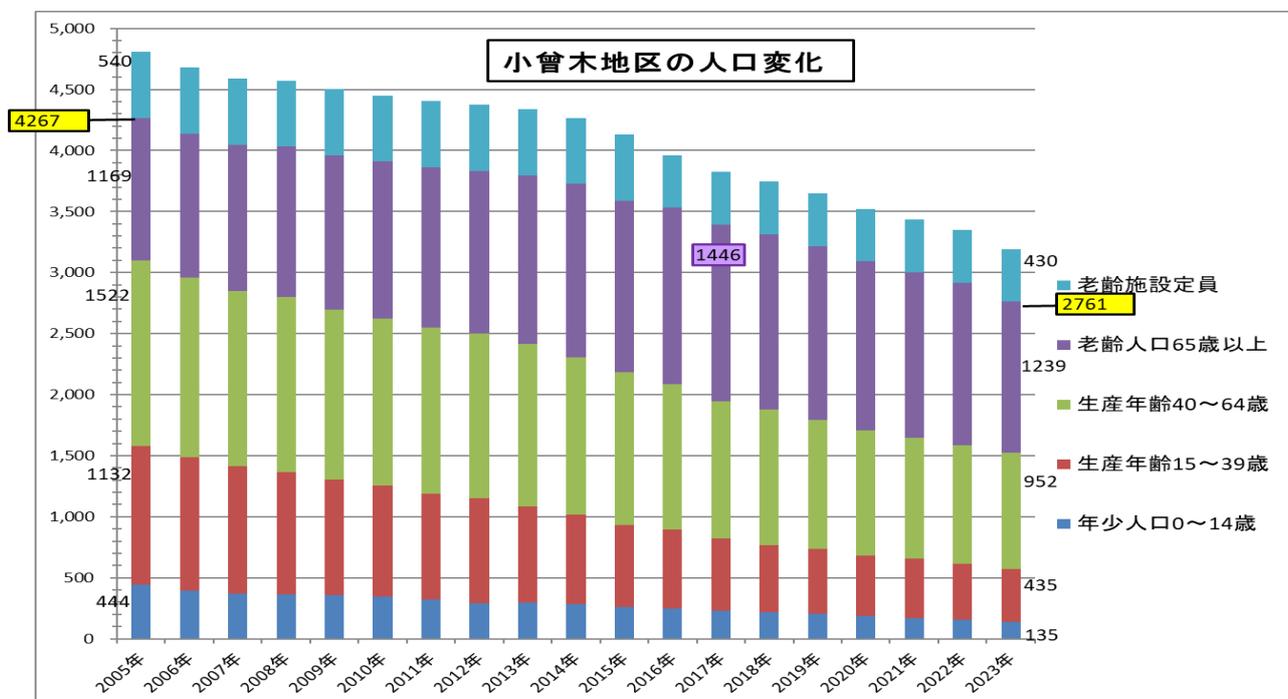
おそきの学校と地域を考える会 事務局長 若林良弘 090-2173-9267

参考 1 : 青梅市のここ 20 年の人口変化



- ・ 65 歳以上の人口が 23,759 人から 41,252 人へ約 1.74 倍に増加。
- ・ 15~39 歳の人口が 47,501 人から 30,166 人へ約 0.64 倍に減少。結果、0~14 歳の人口が 20,402 人から 12,817 人へ約 0.63 倍に減少。

参考 2 : 小曾木地区のここ 20 年の人口変化



- ・ 老齡施設定員の除いた小曾木地区人口は、4,267 人から 2,761 人へ約 0.65 倍に減少。
- ・ 15~39 歳の人口が 1,132 人から 435 人へ約 0.38 倍に減少。結果、0~14 歳の人口が 444 人から 135 人へ約 0.30 倍に減少。